競技注意事項

本大会は，2026 年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則，ならびに本大会申し合わせ事項により行う。

1. 練習について

(1) 練習は役員の指示により競技場内で行うものとする。

2. 招集について

(1) 選手変更および当日エントリーは、一切認めない。

(2) 招集所は第 4 コーナー(100m スタート付近)に設ける。

(3) 招集開始および招集完了時刻は，下記の通りである。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
フィールド	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

(4) 同時刻に 2 種目以上出場する選手は，招集の際にその旨を競技者係に申し出ること。

(5) 招集完了時刻に遅れた選手は，棄権とみなす。

(6) やむを得ず棄権する場合，棄権届を競技者係(招集所)に提出すること。

3. 競技について

(1) トラック競技は，すべて写真判定で計時する。

(2) アスリートビブスはユニフォームの胸背部に固定すること。ただし，跳躍競技の競技者は，胸または背につけるだけでもよい。

(3) リレーにおける助走マークは，前走者が必ず取り除くこと。

4. バーの上げ方について

(1) 走高跳，棒高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。

		練習	1	2	3	4	
走高跳	男子	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	…
	女子	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	…
棒高跳	男子	3m40	3m60	3m80	4m00	4m20	…
	女子	2m40	2m60	2m80	3m00	3m20	…

5. リレーのオーダーについて

(1) リレーのオーダーは，競技者(4 名)の氏名と走順を所定のオーダー用紙に記入し，招集

完了時刻の 1 時間前までに競技者係に提出する。用紙は招集所に用意する。

6. 不正スタート(フライング)について
   (1) スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告(イエローカード)を与えられることがある。本競技会では同一レースのイエローカード 2 枚で当該レースのみ失格(レッドカード)とする。ただし、本競技会では累積しない。

7. 用器具について
   (1) やり，円盤，砲丸は，主催者側が用意したものを使用すること。用器具を各チームで持参した場合, 検査を受け使用すること。なお, 検査は競技開始 1 時間前に招集所で行う。
   (2) 棒高跳のポールは，110mH のスタート地点横の倉庫に置くこと。

8. 表彰について
   (1) 各種目とも，3 位までの入賞者に表彰を授与する。

9. 競技用靴について
   (1) スパイクピンの本数は 11 本以内，長さは 9mm 以内とする。なお，走高跳，やり投は 12mm 以内とする。
   (2) 靴底の最大の厚さは、20 ㎜以内でなければならない（競技規則 TR5.2)。

10. その他
   (1) 大会時の怪我・事故・病気については，主催者側では責任は負わない。また，競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も主催者は一切負わない。
   (2) 貴重品の管理は各自で行うこと。
   (3) 選手の更衣は，競技場更衣室を利用することができる。
   (4) ごみは各大学で責任を持って集め，持ち帰ること。